



被爆 80 年、世界から核兵器をなくそう！
 ノーモア！ヒロシマ・ナガサキ ノーモア！ヒバクシャ
 昨年、日本被団協ノーベル平和賞受賞

青年劇場「あの夏の絵」 狛江公演

7月3日（木）18:30～20:30（開場：18:00）

会場：エコルマホール

チケット代：一般 3000 円、学生・高校生 500 円

小・中学生無料（チケットはお持ちください）

主催：「あの夏の絵」狛江公演を成功させる会

後援予定：狛江市、狛江市教育委員会、狛江市社会福祉協議会、狛江市音楽連盟

広島市立基町高校が、平和記念資料館の依頼で被爆者の証言を聴き取り、絵に描くことで被爆体験を継承していく取り組みを続けています。その取り組みをテーマにしたのがこの作品です。

依頼を受けた高校生たちが被爆の悲惨さを継承する責任の重さに向き合う中で、ぶつかり合い、葛藤しながら友情を育みつつ絵を完成させる姿が描かれています。

世界ではいまだに戦争が続き、核兵器が脅しとして使われています。今年は被爆 80 年、狛江公演が被爆者の記憶を継承し、平和に想いを馳せる機会になることを願っています。



写真提供：青年劇場

田中熙巳さん（日本被団協代表委員）の狛江公演に向けてのメッセージ



被爆から 80 年となるこの一年間、被爆の実相というのはどんなものか、目で見たり、耳で聞いたり、いろんなものをやっていたらよいと思います。

私は 13 歳で被爆し、激動の時代を生きてきました。被爆者はやがていなくなります。イベントを一回やって終わりというのではなく、ずっと続く運動にしていかななくてはけません。

そういう意味ではこの舞台はもってこい、素晴らしい舞台です。ぜひ、見てください。見ないと損です。

大成功を祈ります。

<呼びかけ人>

伊藤 千尋	国際ジャーナリスト
小俣眞智子	元教師 こまえ平和フェスタ初代委員長
小林弥栄子	語り手
金光 桂子	元舞踊家
寺尾 安子	元教師 森滝市郎日本被団協初代理事長の長女
中島 信子	児童文学者
増田 善信	気象学者 広島黒い雨調査「増田雨域」提唱者

「あの夏の絵」狛江公演を成功させる会

共同代表 牧岡 善隆（東京土建狛江支部）
 周東三和子（新日本婦人の会狛江支部）
 大熊 啓（猪方在住）

連絡先 東京土建狛江支部（牧岡）03-3480-9761
 komae@tokyo-doken.or.jp
 新日本婦人の会狛江支部（周東）090-9012-0654
 mshuto2612@kym.biglobe.ne.jp